

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月9日

上場会社名 細谷火工株式会社 上場取引所 大
 コード番号 4274 URL http://www.hosoya-pyro.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島井武四郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 浜中 綱雄 (TEL) 042-558-5111
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績 (平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	528	△15.1	115	24.2	111	26.6	68	51.8
24年3月期第2四半期	623	3.1	92	18.8	87	17.1	45	30.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	17.13	—
24年3月期第2四半期	11.28	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	2,805	1,694	60.4
24年3月期	2,775	1,650	59.4

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 1,694百万円 24年3月期 1,650百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	5.00	5.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,277～ 1,560	—	61～ 114	—	54～ 101	—	25～ 46	—	6.24～ 11.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

業績予想につきましては、火工品業界を取り巻く環境が厳しく、適切な予想の開示が困難であるためレンジ形式で表記しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

25年3月期2Q	4,032,000株	24年3月期	4,032,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	23,287株	24年3月期	23,287株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

25年3月期2Q	4,008,713株	24年3月期2Q	4,009,153株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、復興需要等を背景として緩やかながらも回復基調となりましたが、長引く欧州の債務危機や中国経済の成長率の鈍化など、不確実性の高まりにより、景気は踊り場にかかり、先行きは不透明な状況が続いています。

このような環境の下、当社は主力の火工品事業において官公庁向け火工品販売は、ほぼ計画通りに推移しましたが、従来からの防衛予算でありました陸上自衛隊向けの一部火工品が来年度の予算となった影響が大きく、民間向け火工品販売の伸長にもかかわらず、当第2四半期累計期間の売上高は、前年同期に比べ94百万円の減収となりました。

製造原価は、予算の執行における残業時間の制限等を中心とした人件費の削減効果並びに修繕費等の予算削減効果及び償却済有形固定資産の増加に伴う償却費の減少により、原価低減となりました。

販売費及び一般管理費は、主に製品の不良返品リスクの解消に伴い補修費用の削減により減少しました。

また、原価削減等に加え民間向け火工品販売の増収分が相対的に利益率の高い製品等であったため、総合的に減収増益となり、営業利益、経常利益、四半期純利益は前年同期と比べ増益となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高528百万円（前年同期比15.1%減）、営業利益115百万円（前年同期比24.2%増）、経常利益111百万円（前年同期比26.6%増）、四半期純利益68百万円（前年同期比51.8%増）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

① 火工品事業

当第2四半期累計期間の火工品事業は、官公庁向け火工品販売が減少、一部民間向け火工品の受注増加がありましたが売上高は469百万円（前年同期比16.8%減）となりました。

セグメント利益は、93百万円と前年同期と比べ24百万円（34.8%増）増加しました。

② 賃貸事業

当第2四半期累計期間の賃貸売上高は、59百万円（前年同期比0.9%増）となりました。

セグメント利益は36百万円と前年同期と比べ1.6%減少しました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間の財政状態につきましては、総資産2,805百万円（前事業年度末比30百万円増）、負債の部合計1,111百万円（前事業年度末比14百万円減）、純資産の部合計は1,694百万円（前事業年度末比44百万円増）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、前回発表（平成24年8月9日付「平成25年3月期第1四半期決算短信[日本基準]（非連結）」）の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	432,057	416,281
受取手形及び売掛金	391,805	209,765
商品及び製品	14,259	13,789
仕掛品	88,002	295,907
原材料及び貯蔵品	144,331	172,650
その他	33,283	37,513
流動資産合計	1,103,740	1,145,908
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	351,431	349,979
土地	1,023,935	1,023,935
その他(純額)	144,103	142,853
有形固定資産合計	1,519,470	1,516,768
無形固定資産	48,819	47,515
投資その他の資産	103,861	95,703
固定資産合計	1,672,151	1,659,987
資産合計	2,775,892	2,805,896
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36,046	57,947
短期借入金	443,328	509,968
未払法人税等	56,174	34,017
賞与引当金	37,557	28,492
その他	169,729	107,008
流動負債合計	742,835	737,433
固定負債		
長期借入金	81,662	93,358
退職給付引当金	66,948	68,991
役員退職慰労引当金	28,883	32,017
製品保証引当金	13,335	3,871
資産除去債務	9,167	9,113
その他	182,933	166,906
固定負債合計	382,929	374,258
負債合計	1,125,765	1,111,692

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	201,600	201,600
資本剰余金	18,121	18,121
利益剰余金	1,431,568	1,480,181
自己株式	△10,855	△10,855
株主資本合計	1,640,434	1,689,047
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,693	5,156
評価・換算差額等合計	9,693	5,156
純資産合計	1,650,127	1,694,204
負債純資産合計	2,775,892	2,805,896

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	623,058	528,836
売上原価	406,809	305,235
売上総利益	216,249	223,601
販売費及び一般管理費	123,587	108,476
営業利益	92,661	115,124
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	894	1,035
雑収入	876	1,044
営業外収益合計	1,772	2,080
営業外費用		
支払利息	4,772	3,615
休止固定資産関係費用	1,790	2,034
雑損失	5	284
営業外費用合計	6,567	5,934
経常利益	87,866	111,270
特別利益		
固定資産売却益	—	29
特別利益合計	—	29
特別損失		
固定資産除却損	37	111
投資有価証券評価損	10,183	—
特別損失合計	10,221	111
税引前四半期純利益	77,645	111,189
法人税、住民税及び事業税	35,525	32,690
法人税等調整額	△3,113	9,841
法人税等合計	32,411	42,532
四半期純利益	45,233	68,656

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	77,645	111,189
減価償却費	36,515	30,245
投資有価証券評価損益(△は益)	10,183	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	632	△9,064
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,134	3,134
製品保証引当金の増減額(△は減少)	153	△9,464
受取利息及び受取配当金	△895	△1,036
支払利息	4,772	3,615
売上債権の増減額(△は増加)	68,370	184,838
たな卸資産の増減額(△は増加)	△99,754	△235,753
仕入債務の増減額(△は減少)	△38,618	21,901
未払消費税等の増減額(△は減少)	△6,881	△14,243
その他	2,705	△27,808
小計	57,961	57,553
利息及び配当金の受取額	895	1,036
利息の支払額	△4,614	△2,829
法人税等の支払額	△19,344	△54,627
営業活動によるキャッシュ・フロー	34,897	1,131
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,537	△58,590
有形固定資産の除却による支出	—	△53
有形固定資産の売却による収入	—	30
投資有価証券の取得による支出	△353	△359
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,891	△58,973
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	400,000	450,000
短期借入金の返済による支出	△350,000	△400,000
長期借入れによる収入	—	50,000
長期借入金の返済による支出	△65,004	△21,664
リース債務の返済による支出	△968	△968
自己株式の取得による支出	△142	—
配当金の支払額	△19,620	△19,836
預り保証金の返還による支出	△15,465	△15,465
財務活動によるキャッシュ・フロー	△51,200	42,066
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△23,194	△15,775
現金及び現金同等物の期首残高	405,534	432,057
現金及び現金同等物の四半期末残高	382,339	416,281

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	火工品事業	賃貸事業	計	
売上高	563,893	59,165	623,058	623,058
セグメント利益	69,578	36,596	106,175	106,175

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	106,175
全社費用(注)	△13,513
四半期損益計算書の営業利益	92,661

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	火工品事業	賃貸事業	計	
売上高	469,138	59,697	528,836	528,836
セグメント利益	93,771	36,008	129,779	129,779

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	129,779
全社費用(注)	△14,655
四半期損益計算書の営業利益	115,124

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。